

中国株ウィークリーレポート

2019/8/13

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,287.44	-90.75	-0.34	-0.75	12.69	23,327.46
NASDAQ	7,959.14	-80.02	-1.00	-0.56	19.95	6,635.28
日経225	20,684.82	91.47	0.44	-1.91	3.35	20,014.77
上海総合	2,774.75	-19.80	-0.71	-3.25	11.26	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,633.53	-35.76	-0.97	-3.04	20.69	3,010.65
ハンセン	25,939.30	-181.47	-0.69	-3.64	0.36	25,845.70
中国企業	9,993.84	-47.78	-0.48	-3.43	-1.29	10,124.75

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は3.6%安と3週続落、上海総合指数は3.2%安

香港市場ではハンセン指数が週間で3.6%安と3週続落した。対中制裁関税第4弾の発表を受けて米中対立の激化に対する警戒感が広がる中、週初から大規模ストの影響などを受けて大きく下落。人民元相場下落や中国の為替操作国指定なども嫌気され、ハンセン指数は7カ月ぶりに節目の26000ポイントを割り込む展開となった。本土市場では上海総合指数が週間で3.2%安と続落。人民元安を受けて資金流出懸念が高まったほか、米国が中国を為替操作国に指定したことで米中対立のさらなる激化が警戒された。

今週の展望: 香港市場は弱含みの展開か、米中対立や抗議デモ激化でリスク回避

香港市場は弱含みの展開か。新たな制裁関税の発表で米中対立が泥沼化し、9月の閣僚級協議中止の可能性が高まるなど今週も米中対立激化が重しとなりそうだ。加えて逃亡犯条例改正案に端を発した香港の抗議デモもエスカレート。経済活動にも影響を及ぼし始めており、海外勢を中心にリスク回避の動きが強まる公算が大きい。一方、本土市場は底堅い展開か。引き続き米中対立の激化や人民元安による資金流出懸念が相場の重しとなりそうだが、中国政府による景気対策や相場対策への期待が下支え要因になる可能性もある。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 申洲国際集団 (02313)	105.70	2.22
2 中国生物製薬 (01177)	9.32	2.08
3 中電控股 (00002)	85.25	0.95
4 電能実業 (00006)	55.05	0.36
5 創科実業 (00669)	55.15	0.36
6 中国蒙牛乳業 (02319)	30.95	-0.16
7 ファイ・モバイル (00941)	64.90	-0.23
8 Link REIT (00823)	91.00	-1.19
9 舜宇光学科技 (02382)	83.00	-1.54
10 ホンコン・ファイカス (00003)	17.04	-1.62

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 新世界發展 (00017)	9.67	-10.30
2 瑞声科技 (02018)	36.20	-9.27
3 中国人寿保険 (02628)	18.04	-7.49
4 信和置業 (00083)	11.42	-7.46
5 新鴻基地産 (00016)	112.00	-7.28
6 九龍倉置業地産 (01997)	44.40	-7.11
7 中銀香港 (02388)	27.05	-7.04
8 恒安国際集団 (01044)	54.10	-6.24
9 銀河娛樂 (00027)	47.05	-6.09
10 中国中信 (00267)	9.42	-5.99

▼今週の主なイベント

8月14日(水)
 【中国】小売売上高、鉱工業生産(7月)、固定資産投資(1-7月)
 8月16日(金)
 【香港】GDP速報値(4-6月)

▼今週の期待材料

- ◆ハンセン指数が3週間で約10%下落、足元下落で短期的なリバウンドが入る可能性も
- ◆中国証券当局が信用取引の対象銘柄拡大、担保規制緩和で当局による相場下支えへの期待が高まる公算
- ◆香港市場で6月中間決算の発表が本格化、主力銘柄に市場予想上回る好決算が続けば相場の追い風に

▼今週の懸念材料

- ◆トランプ大統領が「中国と合意する準備ができていない」として9月の米中閣僚級協議の中止を示唆
- ◆香港で「逃亡犯条例」改正案に端を発した抗議デモがエスカレート、各地でデモ隊と警官隊が衝突
- ◆人民元が1米ドル=7元台に下落、中国からの資金流出加速への警戒感が高まる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 14日に6月中間決算を発表、市場予想は21%増益
- ☆ ネットドラゴン (00777) : 6月中間決算は事業改善で大幅増益の見通し
- ☆ TPVテクノロジー (00903) : 筆頭株主が1株3.86HKドルで株式非公開化を計画
- ☆ 中広核鉱業 (01164) : 6月中間決算は共同出資事業の黒字転換で大幅増益の見通し
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 15日に6月中間決算を発表、市場予想は33%増益
- ◇ テンセント (00700) : 14日に6月中間決算を発表、市場予想は5%増益
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 中国当局がデモ参加者の乗務制限を指示
- ★ 閩文集団 (00772) : 6月中間決算は22%減益、市場予想下回る
- ★ 華潤電力控股 (00836) : 7月の電力販売量が10%減少、1-7月は6%減
- ★ キングソフト (03888) : 6月中間決算で最大14億元の減損引当金計上の見通しを発表

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。